

報道関係者各位
プレスリリース

2016年1月29日
株式会社デジタルブティック

プレママ・ママが選ぶ「0歳児向けの絵本」人気ランキング発表！ 妊娠・出産・育児サイト『ベビカム』が調査

古くからのロングセラー絵本、音やリズム・絵に特徴がある絵本が人気

株式会社デジタルブティック（本社所在地：東京都港区、代表取締役：安西正育）は、妊娠・出産・育児情報サイト「ベビカム」において、「0歳児向けの絵本」についてのアンケートを実施しました。

【調査概要】

- 調査名： 「0歳児向けの絵本」についてのリサーチ
- 調査方法： 妊娠・出産・育児サイト「ベビカム」で調査
- 応募期間： 2016年1月13日～1月19日
- 調査対象： 妊活中、妊娠中、育児中の方 593名

※本調査の結果の詳細は、ベビカム内「ベビカム調査隊」ページにて公開しています。

ベビカム調査隊 (<http://www.babycome.ne.jp/research/marketing/>)

この調査では、ベビカムの会員を対象に、「0歳児向けの絵本」について、書名（タイトル）、出版社名、著者名を自由回答形式で記入して頂きました。

評価基準としては、回答した作品について、子どもの食いつき、お話の内容、絵の魅力、登場人物・キャラクターの魅力、読み聞かせやすさ、本のつくり（しかけ、大きさなど）という6つの指標についてそれぞれ5段階で評価してもらいました。

総合ランキング ベビカムユーザーの皆さんに、もっとも選ばれた絵本は？

第1位 **いないいないばあ** (松谷みよこ著・瀬川康男絵：垂心社) 18%

初版発行1967年から赤ちゃんの心をつかみ続ける、不動のロングセラー作品。



子どもの食いつき	3.9	★★★★☆
お話の内容	4.0	★★★★☆
絵の魅力	4.0	★★★★☆
登場人物・キャラクターの魅力	4.0	★★★★☆
読み聞かせやすさ	4.5	★★★★★
本のつくり (しかけ、大きさなど)	4.1	★★★★☆

みんなの口コミ

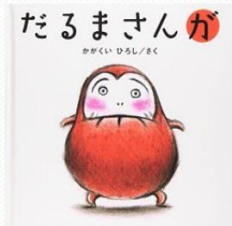
自分も子どもの頃読んでもらっていたので懐かしい。絵にインパクトがあり小さな子でもわかりやすい。(37歳女性、お子さん0歳)

見せるだけで、子どもが笑う。鉄板の絵本です。一番最初に持ってきて、読んで欲しいとせがみます。色々な絵本の中で、1番月齢が小さいときから反応しました。(35歳女性、お子さん1歳)

喜んで見てくれた。自分でめくり、絵を楽しんでいたし、何度も読み聞かせていたら一歳過ぎに自分で「いないいないばあ」と言いながら読んでいたり、と1歳すぎても楽しめる絵本。(31歳女性、お子さん2歳)

第2位 **だるまさんが** (かがくいひろし作：ブロンズ新社) 7%

ユーモラスなだるまさんが、子どもに大ウケ!『だるまさんの』『だるまさんと』もあり。



子どもの食いつき	4.6	★★★★★
お話の内容	4.0	★★★★☆
絵の魅力	4.4	★★★★☆
登場人物・キャラクターの魅力	4.4	★★★★☆
読み聞かせやすさ	4.7	★★★★★
本のつくり (しかけ、大きさなど)	4.1	★★★★☆

みんなの口コミ

だるまさんが、の後、どうなるのかな? と子どもがわくわくしている様子が分かり、親子で楽しめる絵本。(36歳女性、お子さん0歳、4歳)

子どもと一緒に体をゆらしながら、リズムに合わせて本を読み聞かせられる。また、「ぺこ」「ぎゅっ」など子どもがまねをするようになった。(39歳女性、お子さん0歳)

人気のだるまさんシリーズのひとつで、内容が簡単で構成が分かりやすい。展開があり、他者とのやりとりもでき、読む時の音(オノマトペ等)の面白さも子どもに伝わるように思えるから。絵のタッチも個人的に好き。(37歳女性、お子さん1歳)

第3位 **はらぺこあおむし** (エリック=カール作：偕成社) 6%

色彩豊かな絵と、穴あきのしかけが魅力的な、世界中で人気の絵本。



子どもの食いつき	3.7	★★★★☆
お話の内容	4.0	★★★★☆
絵の魅力	4.5	★★★★★
登場人物・キャラクターの魅力	4.5	★★★★★
読み聞かせやすさ	4.3	★★★★☆
本のつくり (しかけ、大きさなど)	4.4	★★★★☆

みんなの口コミ

YouTubeで絵本のストーリーの歌があり、おなかの中にいたころからよく聴かせていました。聴かせながら絵本を見せると泣いていても大人しくなります。絵はカラフルなのでじっと見えています。穴が空いていたり、数が増えていったりと絵本にいろんな要素があるので、これから成長していてもまだまだ使えそうです。私も大好きな絵本です。(35歳女性、お子さん0歳)

数の練習ができる、穴が空いているので触りたがる、色味がハッキリしている、はらぺこあおむしの歌があるので読み聞かせだけでなく歌を歌いながら見せることができる、あおむしの誕生から成長のようすがわかる。(32歳女性、お子さん0歳)

色が鮮やかで、ぬいぐるみなども販売されており、運動させて読み聞かせできる。(37歳女性、お子さん0歳)

【調査結果の概要】

■1967年発行のロングセラー『いないいないばあ』が1位を獲得

『いないいないばあ』（松谷みよこ作・瀬川康男絵：童心社）が18%で1位を獲得しました。赤ちゃんの大好きな「いないいないばあ」遊びが題材で、親子2代にわたって愛読しているという方も多いようです。

「自分も子どもの頃読んでもらっていたので懐かしい。絵にインパクトがあり小さな子でもわかりやすい」（37歳女性、お子さん0歳）「見せるだけで、子どもが笑う。鉄板の絵本です。一番最初に持ってきて、読んで欲しいとせがみます。色々な絵本の中で、一番月齢が小さいときから反応してました」（35歳女性、お子さん1歳）「喜んで見てくれた。自分でめくり、絵を楽しんでいたし、何度も読み聞かせていたら1歳過ぎに自分で「いないいないばあ」と言いながら読んでいたり、と1歳すぎても楽しめる絵本」（31歳女性、お子さん2歳）などのコメントがありました。

■2007年発行『だるまさん』シリーズが人気

2位に入った『だるまさんが』（かがくいひろし作：ブロンズ新社）は、だるまさんのユーモラスな動きが魅力。擬音も盛り込まれ、小さなお子さんも楽しめます。

「だるまさんが、の後、どうなるのかな？ と子どもがわくわくしている様子が分かり、親子で楽しめる絵本」（36歳女性、お子さん0歳、4歳）「子どもと一緒に体をゆらしながら、リズムに合わせて本を読み聞かせられる。また、『ぺこ』『ぎゅっ』など子どもがまねをするようになった」（39歳女性、お子さん0歳）「人気のだるまさんシリーズのひとつで、内容が簡単で構成が分かりやすい。展開があり、他者とのやりとりもでき、読む時の音（オノマトペ等）の面白さも子どもに伝わるように思えるから。絵のタッチも個人的に好き」（37歳女性、お子さん1歳）などのコメントがありました。同じシリーズの『だるまさんの』も10位に入っており、人気の高さが伺えます。

■ママたちの絵本選びは？

今回のアンケートでは、ベビカム会員の皆様から、絵本選びについてさまざまな自由回答が寄せられました。

「子ども向けの絵本はもちろんですが、大きな本屋さんに行くと、食べ物のコーナーに絵本仕立ての図鑑だったりがあり、子ども向けではないだろうとこちらが勝手に決めつけず、子どもが手に取り興味を示した本を選ぶのがいいと思います」（29歳女性、お子さん2歳）

「ストーリーなどもなく大人が見るとどこが面白いのかわからないのに子どもが大好きな絵本もあるので、たくさんの絵本に触れる機会を作ってあげたいと思っています」（36歳女性、お子さん0歳、4歳）

「子どもは読みきかせた本を覚えている。どんな本でも、親が関わって一緒に読む時間を大切にすれば、子どもはうれしいと思う」（34歳女性、お子さん2歳）

などのコメントがあり、それぞれの基準で、絵本選びや、絵本を通した親子のコミュニケーションを楽しんでいることが伺えました。

■サイト情報

ベビカム (<http://www.babycome.ne.jp/>)

日本最大級の妊娠・出産・育児の情報サイト。1998年開設。コミュニティやブログサービスのほか、最新の医療、生活、商品情報を提供。妊娠・育児分野を中心とした大手企業からの協賛により運営しています。

また、仕事と子育てを両立したい女性たちを支援する WorkSmart 事業も展開。2014年には、WorkSmart と日本屈指の子育てサポートを行う大分県豊後高田市との取り組みが総務省に認められ、地方創生に資する「地域情報化大賞」の奨励賞を受賞しました。

ページビュー 500万PV/月

ユニークユーザー数 120万人/月・820万人/年

会員数 288,200人

■会社概要

株式会社デジタルブティック

インターネットの「コミュニティ」を活用して世の中に貢献するために1996年に設立。年間600万人以上のママたちが訪れる日本最大級の育児コミュニティサイト「ベビカム」を1998年から運営し、子育て中の女性の就業支援や、子ども向けの教育などに関わる事業を行うとともに、本田技研工業やNTT東日本のコミュニティ企画・運営をはじめ、数多くの企業に向けて、コミュニティの企画コンサルティング、制作、マーケティング、運営サービス等を提供する。また、幼児向け英語コミュニケーションサービス「DreamPIE」では、オンラインレッスンを中心に、英語で楽しめるさまざまなことを提供している。

商号：株式会社デジタルブティック

設立：1996年2月20日

資本金：1億3732.2万円

代表取締役：安西正育

所在地：東京都港区芝浦1丁目13番10号 第3東運ビル3階

電話：03-5439-5488

FAX：03-5439-5489

事業内容：ベビー関連事業、女性の就業支援事業、教育事業、企業へのコミュニティ提供事業など

ホームページ：<http://www.digitalboutique.jp>

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社デジタルブティック 担当：石井

TEL：03-5439-5488／FAX:03-5439-5489

E-Mail：prs@digiboutique.or.jp